

《議会事務局 平成28年度予算見積方針》

部内マネジメント責任者

局長	山本 雅啓		
----	-------	--	--

予算見積にあたっての基本的な考え方および重点事項

【施策全体の方向性、基本的な考え方】

議会事務局は、議会の運営に関し、議員に質の高い職務環境を提供し、議員の議会活動を補佐することを使命として、草津市議会基本条例に示された「市民に開かれた議会」、「政策の立案や提言を行う議会」、「行政の監視および評価を行う議会」の3つの柱の機能充実が図れるように努めます。

- ◆議会の活動をインターネットで発信し、より多くの市民に本会議等の内容を容易に閲覧できるように努めます。
- ◆市議会だよりの紙面を工夫し、わかりやすく充実した議会情報の提供に努めます。
- ◆議員の政策形成や議会の活性化および調査機能の向上のため、所管事務調査や各委員会の先進地視察、研修などの充実に努めます。

- ◆議会改革の取り組みを推進するため、議会報告会の実施、議会だよりの充実、委員会会議録のホームページ公開、視察・研修などを引き続き行います。
- ◆議会基本条例に基づく取り組みについて、「市民に開かれた議会」の理念達成に向けて、スマートフォン・タブレット端末への議会中継配信を行います。また必要となる調査研究、資料提供などのサポートを行います。

【見 積】平成28年度 当初予算額(一般会計)

所 属	予算額(千円)		平成28年度予算の特徴
	歳出総額 (職員費を除く)	一般財源	
議事庶務課	288,142	288,142	<ul style="list-style-type: none"> ・草津市議会基本条例の「市民に開かれた議会」の理念達成に向けて、議会中継のスマートフォン・タブレット端末用の映像配信を行います。 ・全ての事業をゼロベースで見直し、経費の節減や合理化を図ります。
合 計	288,142	288,142	

【前年度】平成27年度 当初予算額(一般会計)

所 属	予算額(千円)		
	歳出総額 (職員費を除く)	一般財源	
議事庶務課	293,594	293,594	
合 計	293,594	293,594	

【増 減】(【見積】-【前年度】)

所 属	予算額(千円)		予算額の主な増減理由
	歳出総額 (職員費を除く)	一般財源	
議事庶務課	▲ 5,452	▲ 5,452	【主な増加理由】 <ul style="list-style-type: none"> ・議会映像スマートフォン・タブレット端末用映像配信(1,608千円→2,755千円)【1,147千円増】 ・議長車リース替え(613千円→898千円)【285千円増】 ・議場および委員会室マイク設備等修繕料(235千円→653千円)【418千円増】 ・行政視察・議員研修用プロジェクター買い替え(0千円→150千円)【150千円増】 【主な減少理由】 <ul style="list-style-type: none"> ・議員報酬2%減(132,180千円→129,552千円)【2,628千円減】 ・議員共済費報酬月額減(82,868千円→81,033千円)【1,835千円減】 ・ネットワーク機器整備業務分減(613千円→0千円)【613千円減】 ・議員改選に伴う事務、消耗品等減(503千円→0千円)【503千円減】 ・委員会室等マイク設備他リース額の減(2,261千円→434千円)【1,827千円減】
	0	0	
	0	0	
	0	0	
	0	0	
	0	0	
	0	0	
合 計	▲ 5,452	▲ 5,452	

